

株主メモ

| | |
|------------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 剰余金の配当の基準日 | 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 |
| 定時株主総会基準日 | 毎年3月31日 |
| 株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同 連 絡 先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料) |
| 公 告 方 法 | 電子公告 電子公告掲載 URL http://www.kissei.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。 |
| 上 場 取 引 所 | 東京証券取引所 市場第1部 |

【お知らせ】

ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込のご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

第 67 期 報告書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)



岩陰のチシマギキョウと槍・穂高連峰

目次

| | |
|----------------|--------|
| 株主の皆様へ | P 2 |
| 業績ハイライト（連結・個別） | P 3~4 |
| 事業の概況（連結） | P 5~6 |
| 研究開発の状況 | P 7 |
| トピックス | P 8 |
| 財務諸表（連結） | P 9~10 |
| 財務諸表（個別） | P 11 |
| 製商品の紹介 | P 12 |
| 株式の状況 | P 13 |
| 会社の概要 | P 14 |



橘の花

「キッセイ」の由来

「キッセイ」は1946年創立。当時は、初代社長・雨森正五郎の家紋である“橘”を冠した株式会社橘^{たちばなせい}生^か化学^{かがく}研究所としてスタートしました。翌年橘^{たちばなせい}生^か薬品^{やくひん}工業株式会社と改称され、1964年に現社名の「キッセイ薬品工業株式会社」となりました。

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第67期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業の概況をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

創業研究開発型企業としての安定成長を遂げるため、「コアビジネスの拡大と発展、そして妥協なき変革」をスローガンとした新中期経営計画「CORE 3」をスタートさせました当期は、国内は東日本大震災の影響から徐々に立ち直りつつありましたが、国外では欧州債務問題に加え米国経済の停滞、中国経済の減速により世界経済が低迷し、さらに歴史的な円高が進み厳しい状況で推移いたしました。

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、国内外の企業間競争がより熾烈化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。このような情勢の中で、医薬品事業につきましてはマイルストーン収入などの技術料売上が減少いたしました。腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」や平成23年7月に新発売いたしました糖尿病治療薬「グルベス®配合錠」などの育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしましたほか、その他の事業の売上高も増収を確保できたことなどにより、売上高は前連結会計年度比0.3%増となりました。営業利益は研究開発費の減少を主に販売費及び一般管理費が減少し前連結会計年度比15.5%増、経常利益は有価証券評価損が同評価益に転じたことなどもあり前連結会計年度比20.0%増、当期純利益は前連結会計年度比19.1%増となりました。

研究開発の状況につきましては、将来の成長のため引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。また、厚生労働省が設置した「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発企業の募集が行われました抗癌剤静脈内投与による血管外漏出治療薬デクスラゾキサンを平成23年8月にスペファーム社（オランダ）から導入し、同年12月より臨床試験を開始いたしました。更に、慢性特発性便秘症治療薬KWA-0711ならびに通風、高尿酸血症治療薬KUX-1151の2テーマの臨床試験を新たに開始いたしました。

なお、平成23年5月の取締役会で決議いたしました自己株式の取得は、平成23年9月までに取得株式数280万株、取得価額総額43億3千9百万円で完了いたしております。

医療用医薬品の薬価引下げや後発品使用促進策の進展という厳しい環境に加え、先の見えない欧州債務問題や円高、夏の電力供給不足問題など今期も厳しい状況が予想されますが、当社は創業研究開発型企業として存続するべく中期経営計画「CORE 3」の2年度目の計画を着実に推進するとともに、CSR経営にも積極的に取り組み、企業価値向上に努めてまいります。

今後とも、株主の皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

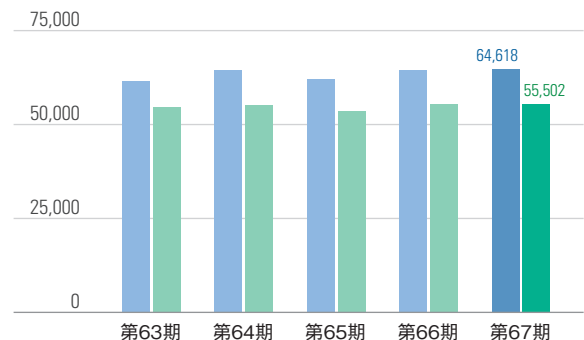


代表取締役社長 神津陸雄

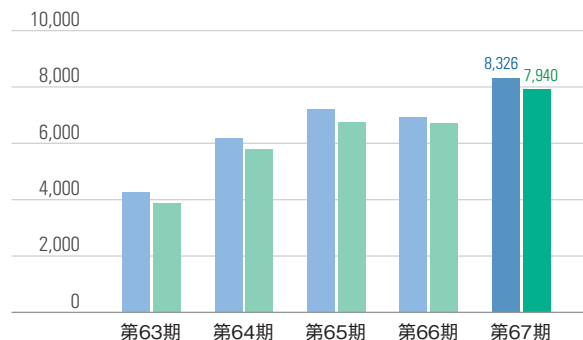
業績ハイライト (連結・個別)

■ 連結 ■ 個別

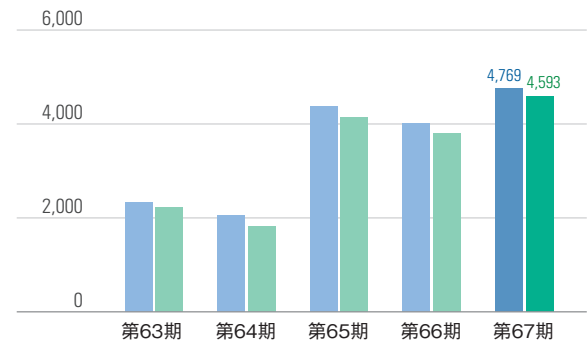
● 売上高 (百万円)



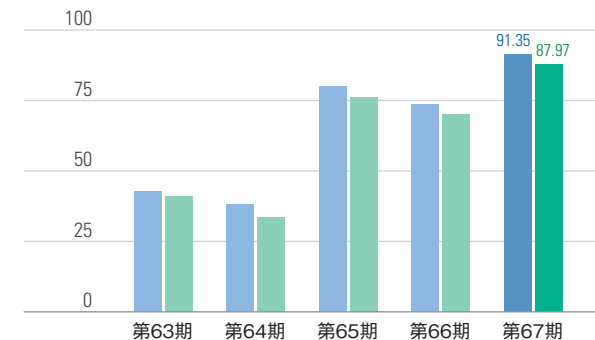
● 経常利益 (百万円)



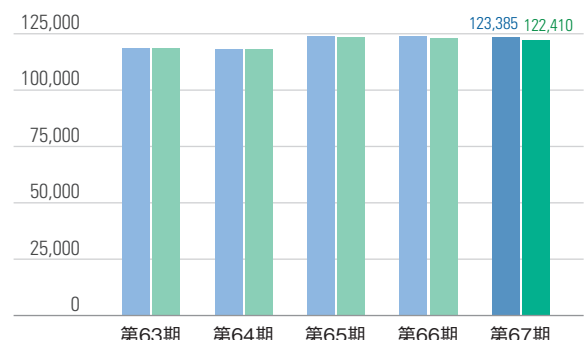
● 当期純利益 (百万円)



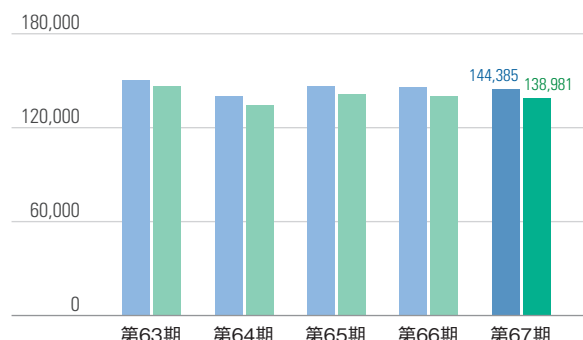
● 1株当たり当期純利益 (円)



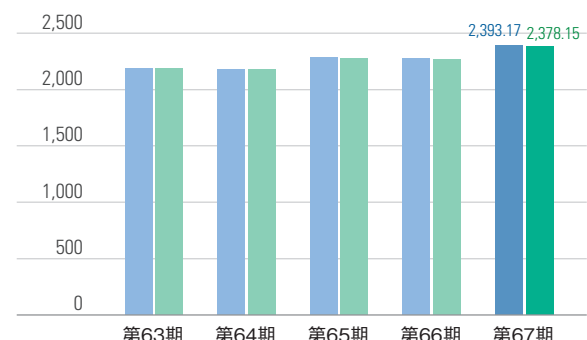
● 純資産額 (百万円)



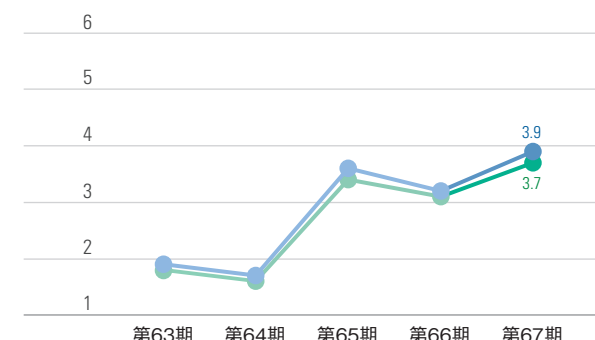
● 総資産額 (百万円)



● 1株当たり純資産額 (円)



● 自己資本当期純利益率 (ROE) (%)



| 連結 | | 第63期 | 第64期 | 第65期 | 第66期 | 第67期 |
|------------|-------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 売上高 | (百万円) | 61,480 | 64,535 | 62,178 | 64,393 | 64,618 |
| 経常利益 | (百万円) | 4,257 | 6,174 | 7,221 | 6,936 | 8,326 |
| 当期純利益 | (百万円) | 2,325 | 2,061 | 4,371 | 4,004 | 4,769 |
| 純資産額 | (百万円) | 118,775 | 118,415 | 124,221 | 123,932 | 123,385 |
| 総資産額 | (百万円) | 150,566 | 140,181 | 147,022 | 146,248 | 144,385 |
| 1株当たり当期純利益 | (円) | 42.86 | 37.98 | 80.52 | 73.78 | 91.35 |
| 1株当たり純資産額 | (円) | 2,186.21 | 2,177.96 | 2,285.37 | 2,280.04 | 2,393.17 |
| 自己資本比率 | (%) | 78.8 | 84.4 | 84.4 | 84.6 | 85.3 |
| 自己資本当期純利益率 | (%) | 1.9 | 1.7 | 3.6 | 3.2 | 3.9 |

| 個別 | | 第63期 | 第64期 | 第65期 | 第66期 | 第67期 |
|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 売上高 | (百万円) | 54,767 | 55,295 | 53,709 | 55,356 | 55,502 |
| 経常利益 | (百万円) | 3,877 | 5,777 | 6,759 | 6,724 | 7,940 |
| 当期純利益 | (百万円) | 2,231 | 1,829 | 4,141 | 3,806 | 4,593 |
| 純資産額 | (百万円) | 118,684 | 118,086 | 123,642 | 123,151 | 122,410 |
| 総資産額 | (百万円) | 146,368 | 134,514 | 141,533 | 140,121 | 138,981 |
| 1株当たり当期純利益 | (円) | 41.13 | 33.71 | 76.30 | 70.13 | 87.97 |
| 1株当たり純資産額 | (円) | 2,187.37 | 2,174.96 | 2,278.06 | 2,269.08 | 2,378.15 |
| 自己資本比率 | (%) | 81.1 | 87.8 | 87.4 | 87.9 | 88.1 |
| 自己資本当期純利益率 | (%) | 1.8 | 1.6 | 3.4 | 3.1 | 3.7 |
| 資本金 | (百万円) | 24,271 | 24,356 | 24,356 | 24,356 | 24,356 |
| 発行済株式総数 | (株) | 56,838,791 | 56,911,185 | 56,911,185 | 56,911,185 | 56,911,185 |
| 1株当たり配当金 | (円) | 28 | 30 | 32 | 34 | 36 |

(うち記念配当：2)

事業の概況（連結）

当期の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により停滞していた経済活動には徐々に回復の兆しが見られましたものの、欧州債務問題の深刻化や米国経済の停滞を背景とした世界経済の低迷や円高の長期化などにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、国内外の企業間競争がより熾烈化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、海外景気の減速や円高の進行などによる景気悪化への懸念、企業におけるIT投資及び設備投資への慎重な姿勢や依然として低水準な個人消費など、内需の停滞を背景に厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 増減率 (%) |
|-------------|--|--|---------|
| 売上高 (百万円) | 64,393 | 64,618 | 0.3 |
| 営業利益 (百万円) | 6,463 | 7,465 | 15.5 |
| 経常利益 (百万円) | 6,936 | 8,326 | 20.0 |
| 当期純利益 (百万円) | 4,004 | 4,769 | 19.1 |

医薬品事業の売上高は、555億2百万円（前連結会計年度比0.3%増）となりました。平成23年4月に製造販売承認を取得いたしました糖尿病治療薬「グルベス®配合錠」（ミチグリニドとボグリボースとの配合剤、開発番号KMV-0207）を薬価基準取裁後の7月22日に新発売いたしましたほか、平成22年5月に新発売いたしました腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」をはじめとする新製品の育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。主に研究開発テーマの導出に係るマイルストーン収入などの技術料売上が減少いたしました。また、欧州における前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名「ユリーフ®」）の技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、平成22年6月にドイツにおいて製品名「UROREC®」として新発売して以降、当連結会計年度におきましても引き続き欧州各国において発売ならびに発売に向けた準備を進めておりますことなどから、輸出売上高は順調に増加しております。なお、ファイザー株式会社が製造し当社が販売しておりましたパーキンソン病治療薬「カバサル®錠」につきましても、両社の合意により本年4月1日より同社へ販売を移管いたしました。

その他の事業の売上高は、91億1千6百万円（前連結会計年度比0.8%増）となりました。建設請負業で減収となりましたが、情報サービス業、物品販売業におきまして増収となりました。

利益面では、医薬品事業において技術料売上の減少などにより売上原価率が上昇いたしましたものの、研究開発費を中心に販売費及び一般管理費が減少いたしましたほか、前連結会計年度に計上いたしました投資有価証券評価損などの特別損失が減少いたしましたことなどにより、営業利益、経常利益及び当期純利益は増益となりました。

なお、平成23年度税制改正に伴う法定実効税率の引下げによる繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額が増加いたしました。

研究開発の状況につきましては、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。また、厚生労働省が設置しました「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において医療上の必要性が高い薬剤と評価され開発企業の募集が行われました抗腫瘍剤静脈内投与による血管外漏出治療薬デクスラゾキサソ（一般名、開発番号KDX-0811）につきましても、平成23年8月に日本における開発・販売権を取得する契約をスペファーム社（オランダ）と締結し、12月より臨床試験を開始いたしました。

次期の見通し

国内医薬品市場におきましては、本年4月に薬価改定が実施されましたほか、診療報酬改定におきましても後発品使用促進策が一層強化されましたことなどにより、引き続き厳しい環境下にあります。

その他の事業におきましても、景気の先行き不透明感が高まっていることなどにより、厳しい業界環境が継続するものと予想されます。

このような情勢の中で当グループは、グループとしての相乗効果が発揮できる経営体質の確立を目指し、また、これまでの研究開発などへの投資の成果を結実させるとともに、次なる成果への投資に向け、収益性の改善に取り組んでまいります。

現時点での平成25年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおりです。

連結業績見通し

| | 平成25年3月期見通し | 平成24年3月期実績 | 対前期増減額 | 増減率 (%) |
|-------------|-------------|------------|--------|---------|
| 売上高 (百万円) | 61,300 | 64,618 | △3,318 | △5.1 |
| 営業利益 (百万円) | 5,700 | 7,465 | △1,765 | △23.6 |
| 経常利益 (百万円) | 6,400 | 8,326 | △1,926 | △23.1 |
| 当期純利益 (百万円) | 4,200 | 4,769 | △569 | △11.9 |

・売上高

医薬品事業におきましては、引き続きユリーフ、グルベス及びエポエチンアルファBS注JCRなどの育成を図りますが、本年4月に実施されました薬価改定の影響やカバサルを販売移管いたしましたことなどにより減収の計画です。その他の事業におきましても、経営環境の悪化を背景に減収を見込んでおります。

・利益

医薬品事業におきましては、引き続き積極的に研究開発費や製品育成のための経費を投入いたしますことや減収により、営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ減益を見込んでおります。その他の事業におきましても、減収による減益を見込んでおります。なお、営業外損益ならびに特別損益におきましては特別なものは見込んでおりません。

対処すべき課題

製薬業界を取り巻く経営環境は激変の最中にあります。日米欧における医療用医薬品市場においては、経済の低迷と医療費の増大に対して薬剤費抑制策が推し進められ、市場競争が激化している一方、中国、インドをはじめとする新興市場では医療アクセスの改善などにより、急速な成長が見込まれています。また、新薬シーズの枯渇、研究開発から承認に至る規則の厳格化などにより新薬開発競争はますます熾烈化を極めております。このような中、販路の拡大や研究開発技術・テーマの確保を目的として、製薬企業間の合併・買収が活発化しています。

このような経営環境下にあつて、存在価値・意義のある創業研究開発型企業として更なる成長のステージに進むべく、①国内市場における確固たるマーケティング基盤の構築、②グローバル市場への進出と拡大、③新薬創出と開発の加速、④会社機能の強化・補完、効率化のための戦略的なアライアンスの推進、⑤グループ各社の事業構造改革とシナジー創出によるグループ経営基盤の強化、を対処すべき課題として認識し、取り組んでまいります。

研究開発の状況

経営ビジョンである「世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創業研究開発型企業を目指す」の実現のため、研究開発におけるコア領域を定め、積極的に研究開発投資を行うことにより、新薬創出と開発の加速を図っております。また、グローバル市場への進出と拡大を目指し、創製品の技術導出による国際展開を推進しております。

● 自社

(平成24年5月現在)

| 開発段階 | 製品名／ 一般名／開発番号 | 開発区分 | 予想される適応症 | 主な作用等 | 備考 |
|-------|-----------------------|---------------------------------|--|--------------------------|-----------------|
| 第Ⅲ相 | グルファスト®／ ミチグリニド | 創製品 | 2型糖尿病 (DPP-4阻害剤、ビグアナイド系薬剤との併用療法) | 速効・短時間型インスリン分泌促進作用 | 効能追加 |
| 第Ⅱ相 | KPS-0373 | 導入品／塩野義製薬 | 脊髄小脳変性症 | 甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン (TRH) 作用 | |
| | オザグレル／ KCT-0809 | 創製品／テイカ製薬共同開発 | ドライアイ | 角膜炎上皮障害修復作用 | |
| | KLH-2109 | 創製品 | 子宮内膜症、子宮筋腫 | GnRHアンタゴニスト | |
| | ユリーフ®／ シロドシン | 創製品 | 尿路結石症 | α1A受容体拮抗作用 | 効能追加 |
| | PA21 | 導入品／ビフォーファーマ (スイス) | 透析時高リン血症 | リン吸着作用 | |
| 第Ⅰ／Ⅱ相 | KWA-0711 | 創製品 | 慢性特発性便秘症 | 消化管における水吸収抑制作用 | |
| | YS110 | 導入品／ワイズ・エー・シー、 東京大学、科学技術振興機構 | 悪性中皮腫 | 抗CD26ヒト化モノクローナル抗体 | 治験実施地域： フランス |
| 第Ⅰ相 | デクスラゾキサン／ KDX-0811 | 導入品／スベファーム (オランダ) | アントラサイクリン系抗がん剤の血管外漏出 | トポイソメラーゼⅡ阻害作用 | |
| | サラジェン®／ ピロカルピン | 自社開発 | 頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善 シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善 | 唾液分泌促進作用 | 剤形追加 (顆粒剤) |
| | KUX-1151 | 創製品 | 痛風、高尿酸血症 | 尿酸生成抑制・排泄促進作用 | |

● 導出

(平成24年5月現在)

| 開発段階 | 一般名／開発番号 | 提携企業 | 権利地域 | 予想される適応症 | 主な作用等 |
|-------|-------------------------|---------------------|-----------------------|---------------|--------------------|
| 承認申請中 | ミチグリニド (mitiglinide) | エーザイ (日本) | アセアン※1 | 2型糖尿病 | 速効・短時間型インスリン分泌促進作用 |
| | シロドシン (silodosin) | | アセアン※2、インド、 スリランカ | 前立腺肥大症に伴う排尿障害 | α1A受容体拮抗作用 |
| 第Ⅲ相 | ミチグリニド (mitiglinide) | USV (インド) | インド | 2型糖尿病 | 速効・短時間型インスリン分泌促進作用 |
| 第Ⅱ相 | ベドラドリン (bedoradrine) | メディシノバ (アメリカ) | 日本を除く全世界 | 喘息の急性発作、切迫早産 | β2受容体刺激作用 |
| 第Ⅰ相 | KGA-3235 | グラクソ・スミスクライン (イギリス) | 日本、韓国、中国、 台湾を除く全世界 | 2型糖尿病 | 小腸における糖吸収抑制作用 |
| | ベドラドリン (bedoradrine) | メディシノバ (アメリカ) | 日本を除く全世界 | COPD | β2受容体刺激作用 |

※1：発売：タイ、承認：フィリピン、申請中：1ヵ国

※2：申請中：アセアン3ヵ国

トピックス

ホームページリニューアル



本年1月17日、当社の新しいホームページを公開いたしました。新しいホームページでは、主に次の3点を変更しています。

- ①基本デザインの統一
コーポレートサイト、医療関係者向けサイト、ヘルスケアサイトのデザインを統一し、来訪者の視認性、操作性を配慮して、利用しやすくしました。
- ②医療関係者向けサイトへの機能追加
医療関係者向けサイトには、すばやく目的の情報を入手できるように、添付文書やインタビューフォームなど、表示する情報を絞り込んで検索する機能を設けました。
- ③ヘルスケアサイトへの機能追加
ヘルスケアサイトにおいても、ヘルスケア製品を使ったレシピを簡単に検索できるように、含有たんぱく質量やエネルギー量を条件指定できるレシピ検索機能を設けました。

新しいホームページは、来訪する皆さんの期待や信頼に応えることを目指しております。今後もご活用いただけるよう、当社の最新情報を掲示していくとともに、より使いやすくなりやすいホームページになるよう努めてまいります。

新発売

当社は、慢性腎臓病などで低たんぱく食事療法を行っている方に、主食や惣菜をはじめとしたたんぱく質調整食品を開発・販売しております。

本年1月に、たんぱく調整冷凍弁当「ゆめの食卓ごはんつき」を新発売いたしました。「ゆめの食卓ごはんつき」は、当社が販売しているたんぱく質調整米「炊飯米ゆめ1/5」にたんぱく質を調整した惣菜を添えた冷凍のお弁当です。含まれるたんぱく質の量が多いなどの理由から低たんぱく食事療法で敬遠されがちな6種類のメニューを1セットとし、温めるだけで手軽に美味しくお召しあがりいただけます。

在宅で低たんぱく食事療法を継続しなければならない方が、この「ゆめの食卓ごはんつき」などをご利用いただくことで、より選択肢の広い豊かな食生活を送ることが期待できます。



(盛り付け例：やわらかカツの卵とじ風弁当)

お問い合わせ先

ヘルスケア事業部お客様相談センター

フリーダイヤル：0120-515-260

財務諸表（連結）

●連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 期 別 | 前連結会計年度 (平成23年3月31日現在) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日現在) | 期 別 | 前連結会計年度 (平成23年3月31日現在) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日現在) |
|-----------|---------------------------|---------------------------|--------------|---------------------------|---------------------------|
| 科 目 | | | 科 目 | | |
| (資産の部) | | | (負債の部) | | |
| 流動資産 | 89,851 | 86,788 | 流動負債 | 15,907 | 14,662 |
| 現金及び預金 | 23,115 | 19,234 | 支払手形及び買掛金 | 5,228 | 4,499 |
| 受取手形及び売掛金 | 23,012 | 26,059 | 短期借入金 | 2,325 | 2,101 |
| 有価証券 | 27,500 | 26,600 | 未払法人税等 | 1,104 | 1,722 |
| 商品及び製品 | 5,280 | 5,115 | 賞与引当金 | 2,127 | 2,015 |
| 仕掛品 | 1,517 | 558 | 役員賞与引当金 | 25 | 23 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,212 | 4,289 | 返品調整引当金 | 68 | 17 |
| 繰延税金資産 | 2,327 | 2,005 | 売上割戻引当金 | 462 | 447 |
| その他 | 2,900 | 2,927 | 販売費引当金 | 238 | 224 |
| 貸倒引当金 | △17 | △2 | その他 | 4,326 | 3,609 |
| 固定資産 | 56,396 | 57,596 | 固定負債 | 6,409 | 6,337 |
| 有形固定資産 | 27,096 | 26,804 | 長期借入金 | 1,768 | 1,547 |
| 建物及び構築物 | 11,619 | 11,177 | 退職給付引当金 | 3,830 | 3,990 |
| 土地 | 13,367 | 13,191 | 役員退職慰労引当金 | 118 | 130 |
| 建設仮勘定 | 72 | 40 | 資産除去債務 | 114 | 99 |
| その他 | 2,037 | 2,394 | その他 | 578 | 569 |
| 無形固定資産 | 1,378 | 953 | 負債合計 | 22,316 | 20,999 |
| 投資その他の資産 | 27,922 | 29,838 | (純資産の部) | | |
| 投資有価証券 | 24,434 | 26,394 | 株主資本 | 122,067 | 120,647 |
| 長期貸付金 | 157 | 137 | 資本金 | 24,356 | 24,356 |
| 長期前払費用 | 28 | 732 | 資本剰余金 | 24,254 | 24,254 |
| 繰延税金資産 | 2,171 | 1,465 | 利益剰余金 | 77,796 | 80,716 |
| その他 | 1,178 | 1,162 | 自己株式 | △4,339 | △8,680 |
| 貸倒引当金 | △47 | △53 | その他の包括利益累計額 | 1,678 | 2,536 |
| 資産合計 | 146,248 | 144,385 | その他有価証券評価差額金 | 1,678 | 2,536 |
| | | | 少数株主持分 | 186 | 202 |
| | | | 純資産合計 | 123,932 | 123,385 |
| | | | 負債純資産合計 | 146,248 | 144,385 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

(単位：百万円)

| 期 別 | 前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで) | 当連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで) |
|----------------|--|--|
| 科 目 | | |
| 売上高 | 64,393 | 64,618 |
| 売上原価 | 22,498 | 22,848 |
| 売上総利益 | 41,895 | 41,770 |
| 販売費及び一般管理費 | 35,432 | 34,305 |
| 営業利益 | 6,463 | 7,465 |
| 営業外収益 | 781 | 964 |
| 営業外費用 | 308 | 103 |
| 経常利益 | 6,936 | 8,326 |
| 特別利益 | 533 | 77 |
| 特別損失 | 1,137 | 329 |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,332 | 8,074 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,416 | 2,514 |
| 法人税等調整額 | △92 | 773 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,009 | 4,786 |
| 少数株主利益 | 4 | 16 |
| 当期純利益 | 4,004 | 4,769 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|---------|------------------|-------------------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | その他の包括 利益累計額合計 | | |
| 平成23年4月1日期首残高 | 24,356 | 24,254 | 77,796 | △4,339 | 122,067 | 1,678 | 1,678 | 186 | 123,932 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △1,849 | — | △1,849 | — | — | — | △1,849 |
| 当期純利益 | — | — | 4,769 | — | 4,769 | — | — | — | 4,769 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △4,340 | △4,340 | — | — | — | △4,340 |
| 自己株式の処分 | — | 0 | — | 0 | 0 | — | — | — | 0 |
| 株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額) | — | — | — | — | — | 857 | 857 | 16 | 873 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | 0 | 2,920 | △4,340 | △1,420 | 857 | 857 | 16 | △546 |
| 平成24年3月31日期末残高 | 24,356 | 24,254 | 80,716 | △8,680 | 120,647 | 2,536 | 2,536 | 202 | 123,385 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 期 別 | 前連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで) | 当連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで) |
|------------------|--|--|
| 科 目 | | |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,688 | 5,046 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,941 | △2,776 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,271 | △6,649 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △3 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 1,472 | △4,379 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 48,681 | 50,153 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 50,153 | 45,773 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表（個別）

●貸借対照表

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| | 前事業年度 (平成23年3月31日現在) | 当事業年度 (平成24年3月31日現在) |
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 85,415 | 82,647 |
| 固定資産 | 54,705 | 56,333 |
| 有形固定資産 | 26,009 | 25,719 |
| 無形固定資産 | 1,269 | 882 |
| 投資その他の資産 | 27,427 | 29,731 |
| 資産合計 | 140,121 | 138,981 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 11,550 | 11,048 |
| 固定負債 | 5,419 | 5,522 |
| 負債合計 | 16,970 | 16,570 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 121,470 | 119,874 |
| 資本金 | 24,356 | 24,356 |
| 資本剰余金 | 24,254 | 24,254 |
| 利益剰余金 | 77,199 | 79,943 |
| 自己株式 | △4,339 | △8,680 |
| 評価・換算差額等 | 1,680 | 2,535 |
| 純資産合計 | 123,151 | 122,410 |
| 負債純資産合計 | 140,121 | 138,981 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●株主資本等変動計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|---------|------------------|----------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成23年4月1日首残高 | 24,356 | 24,254 | 77,199 | △4,339 | 121,470 | 1,680 | 1,680 | 123,151 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △1,849 | — | △1,849 | — | — | △1,849 |
| 当期純利益 | — | — | 4,593 | — | 4,593 | — | — | 4,593 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △4,340 | △4,340 | — | — | △4,340 |
| 自己株式の処分 | — | 0 | — | 0 | 0 | — | — | 0 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | — | — | — | — | — | 855 | 855 | 855 |
| 事業年度中の変動額合計 | — | 0 | 2,744 | △4,340 | △1,596 | 855 | 855 | △740 |
| 平成24年3月31日期末残高 | 24,356 | 24,254 | 79,943 | △8,680 | 119,874 | 2,535 | 2,535 | 122,410 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | |
|--------------|--|--|
| | 前事業年度 (平成23年4月1日から 平成23年3月31日まで) | 当事業年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで) |
| 売上高 | 55,356 | 55,502 |
| 売上原価 | 15,358 | 15,749 |
| 売上総利益 | 39,997 | 39,753 |
| 販売費及び一般管理費 | 33,777 | 32,704 |
| 営業利益 | 6,220 | 7,049 |
| 営業外収益 | 888 | 1,070 |
| 営業外費用 | 385 | 179 |
| 経常利益 | 6,724 | 7,940 |
| 特別利益 | 530 | 77 |
| 特別損失 | 1,204 | 320 |
| 税引前当期純利益 | 6,049 | 7,697 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,315 | 2,310 |
| 法人税等調整額 | △71 | 793 |
| 当期純利益 | 3,806 | 4,593 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

製商品の紹介

●主な医療用医薬品

●その他代謝用薬

| | |
|-----------------|---------|
| グルファスト錠 | 糖尿病治療薬 |
| グルベス配合錠 | 糖尿病治療薬 |
| エボエチンアルファBS注JCR | 腎性貧血治療薬 |

●感覚器官用薬

| | |
|-----------|--------------|
| リザベン点眼液 | アレルギー性結膜炎治療薬 |
| リズモンTG点眼液 | 緑内障・高眼圧症治療薬 |

●循環器官用薬

| | |
|----------|---------|
| ベザトールSR錠 | 高脂血症治療薬 |
| キサンボン注 | 脳循環改善薬 |

●消化器官用薬

| | |
|--------|-------------|
| サラジェン錠 | 口腔乾燥症状改善薬 |
| ガスコン | 消化管内ガス駆除薬 |
| アラント | 胃・十二指腸潰瘍治療薬 |

●ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬

| | |
|---------------|---------------------------|
| ユリーフ錠 | 排尿障害改善薬 |
| ウテメリン | 切迫流・早産治療薬 |
| フラグミン静注 | 血液凝固阻止剤 |
| ゾラデックス1.8mgデポ | 子宮内膜症治療薬 |
| フルスタン錠 | 活性化型ビタミンD ₃ 製剤 |

●アレルギー用薬

| | |
|-------|-------------|
| リザベン | アレルギー性疾患治療薬 |
| ドメナン錠 | 気管支喘息治療薬 |

●主なヘルスケア食品

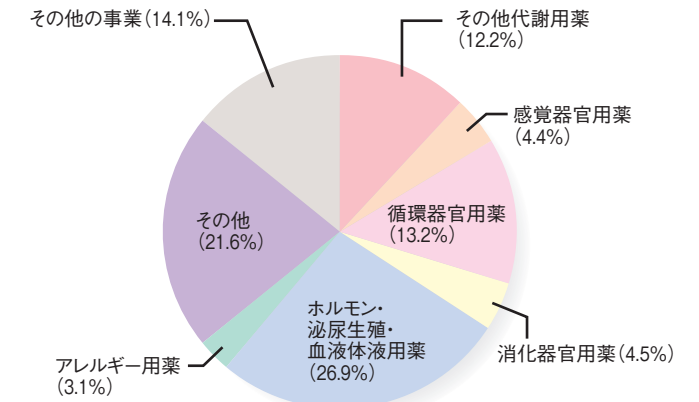
介護・高齢者向け食品

新スルーキングi・・・お茶やジュース等の飲み物や食品の種類及び温度に関係なく、安定したとろみがつけられるとろみ調整食品です。無色でおいも味もなく、食品の風味を損ないません。

スルーパートナー・・・液状食品やミキサー食を見た目においしそうに食べやすいゼリー食にできる介護食調整用食品です。いろいろな食品を風味や色を変えずに固めることができ、冷たいままでも温めてもおいしく召しあがれます。

やわらかカップ・・・テリーヌ風においしくとろけるようなやわらかさに仕上げました。調理済みのため加熱の必要はなく、開けてそのまま召しあがれます。いとより鯛、かに風味、ほたて風味、いわし、うなぎ、ポークしょうが焼があり、たんぱく質7gのぶり大根風味、さばの味噌煮もあります。また栄養強化タイプとして、カレー風味、ビーフシチュー風味、エビチリ風味の3種があります。

●連結売上高比率（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）



エネルギー補給食品

カップアガロリー・・・1食で150kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できるゼリーです。味の種類は、オレンジ、ウメ、カリン、マスカット、リンゴ、モモ、ストロベリー、ブルーベリーがあります。

マクトンシリーズ・・・効率的に体内に吸収されエネルギーとなる中鎖脂肪酸を用いたエネルギー補給食品です。手軽に召しあがれるビスキーなどのほか、様々な料理にお使いいただけるオイル、パウダーもあります。

たんぱく質調整食品

ゆめごはん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしいパック入りごはんです。温めるだけで手軽に召しあがれます。

げんたうどん・そば・そうめん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしい乾麺です。

株式の状況

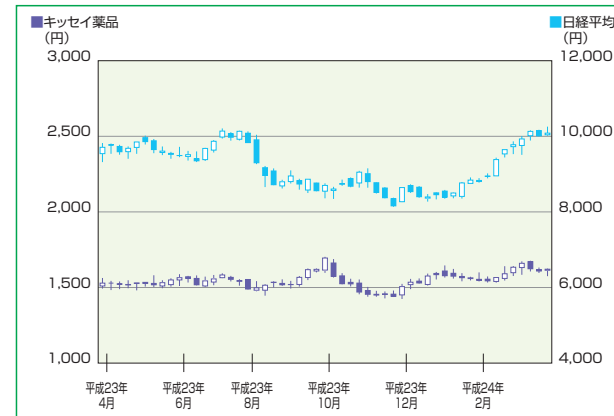
発行可能株式総数 227,000,000株
 発行済株式の総数 56,911,185株
 株主数 3,944名 (前期末比増減 142名減)

●大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|----------------------------|----------|------|
| 第一生命保険株式会社 | 32,000百株 | 6.2% |
| 有限会社カンザワ | 31,782 | 6.2 |
| 神澤邦雄 | 27,030 | 5.3 |
| 株式会社八十二銀行 | 26,709 | 5.2 |
| 株式会社みずほ銀行 | 25,702 | 5.0 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 23,515 | 4.6 |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 16,367 | 3.2 |
| 神澤陸雄 | 15,197 | 3.0 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 14,606 | 2.8 |
| キッセイグループ従業員持株会 | 12,643 | 2.5 |

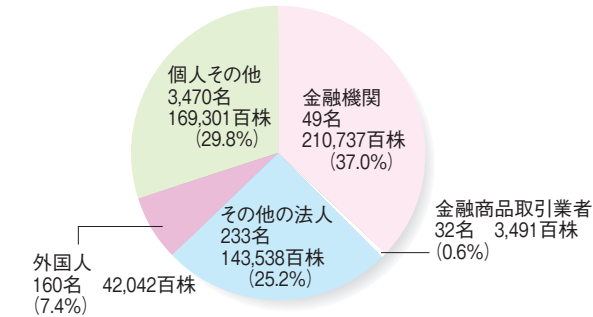
(注) 1. 当社は自己株式54,382百株を保有しておりますが、上記大株主には記載していません。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株価チャート

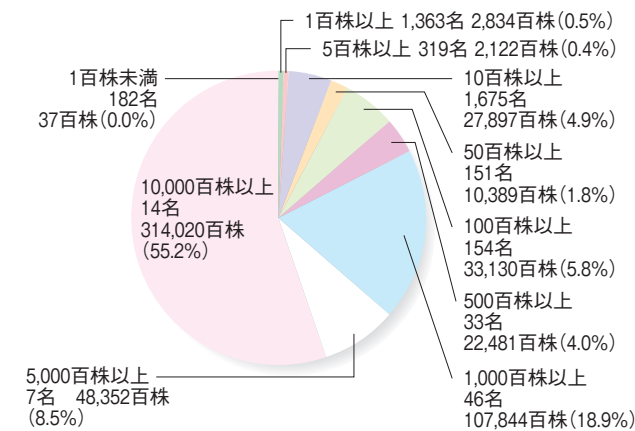


(平成24年 3月31日現在)

●所有者別分布



●所有株数別分布



会社の概要

(平成24年 3月31日現在)

社名 **キッセイ薬品工業株式会社**
 KISSEI PHARMACEUTICAL CO., LTD.
 設立 昭和21年 8月 9日
 資本金 24,356,653,478円
 主要な事業内容 医療用医薬品の製造販売
 本社 長野県松本市芳野19番48号
 電話 (0263) 25-9081 〒399-8710
 東京本社 東京都中央区日本橋室町一丁目 8番 9号
 電話 (03) 3279-2761 〒103-0022
 東京本社(小石川) 東京都文京区小石川三丁目 1番 3号
 支店 札幌支店、仙台支店、関越支店(さいたま市)、東京支店、横浜支店、松本支店、名古屋支店、京都支店、大阪支店、高松支店、広島支店、福岡支店
 (注)支店の下に44営業所を設置しております。
 工場 松本工場、塩尻工場(物流センター含む)
 研究所 中央研究所・第二研究所・製剤研究所(長野県安曇野市) 上越化学研究所(新潟県上越市) ヘルスケア事業センター(長野県塩尻市)
 従業員数 1,548名

(平成24年 6月28日現在)

役員
 代表取締役社長 神澤陸雄
 取締役副社長 神澤幸義
 取締役副社長 降旗征一郎
 専務取締役 赤羽増夫
 常務取締役 佐藤公衛
 常務取締役 柴田信男
 常務取締役 両角正樹
 取締役 伊佐治正幸
 取締役 御子柴今雄
 取締役 降旗喜男
 取締役 浅川琢夫
 取締役 福橋敬二
 取締役 竹本泰人
 取締役 米窪真雄
 取締役 足立寿喜夫
 取締役 上野志道
 取締役 中川寛道

ホームページのご案内

タイムリーな情報をホームページで提供しています。



URL : <http://www.kissei.co.jp/>

アニュアルレポート

ホームページ(English Page)にも掲載しています。



CSR報告書

環境やCSRの取り組みを「CSR報告書」としてまとめています。



資料請求のご連絡先: 広報部 TEL: 0263-25-9523 (土・日・祝日、当社休日を除く月～金 8:40～17:20)